馬耳東風

新聞を開くと社会の暗い側面，事件の報道と悲観的論評ばかりが目につく．これだけ駄目だ駄目だと言われると本当に駄目になりそうだ．もう少し希望が持てる論評が出ないものか．今夏の参議院選挙での街頭演説は相手への攻撃にのみ終始していた．政治家としての理念は何か，考え方の基本は何処にあるのか理解できない．どんな職域でも商売敵の誹謗・中傷はもとより比較宣伝ですら罪悪との認識がある．しかし，政治の世界では相手を攻撃することが政治家の使命と思っているのか，それとも政治家として将来に向けた夢，希望を語るほどの資質がないということか．たまたま，リストに載ったことで政治家になる，政治家ほど素人でもできる職業は他にはないからそれを要求する方が無理かも知れないが，政治の貧困は国民の貧困に繋がってくる．国民のレベルが問われる問題でもある．

サッカーワールドカップ2010の準決勝でドイツが敗れた．この結果をオーバーハウゼン水族館のタコの「パウル」が予言していたということで話題になった．このタコ，2年前のサッカー欧州選手権では5試合中4試合の勝敗を的中させていた．今回の大会では決勝まで，8試合全部の勝敗を的中させた．このタコ，国旗のデザインが視覚的に自分の好みに合ったものを選んだのであろうが，たこ壺に入ったタコはタコ焼きになる運命にあることを想像できるだろうか．当たるも八卦，当たらぬも八卦という諺がある．どれだけ一生懸命に考えても凡人の出す結論はたいした事はないということか．人生にとって最も重要なことは偶然で決まるという格言があるらしい．しかし，偶然を生かすも殺すもその人の資質次第ということは間違っていないだろう．

「草食系男子」という言葉が世に出て久しいが，今の世の中，生きることにそれほど真剣にならなくてもよいではないか，議論することなど時間の無駄だと言う風潮を強く感じる．社会事象には興味を示さず，他人との関わりを避け，人を管理するのを嫌い，管理されるのを嫌い，苦労は避け，自分の世界に閉じこもり，マイペースで生きる，それで不自由なく生活できると言う．女性との関係で生まれた言葉であるが，今の世の中，何処を見てもこの厭世的なムードが充満している．これはまさに草食系社会とでも言うべき現象のようである．団塊の世代が社会の発展と自分たちの幸福を目指して仕事に邁進してきたことが結果として世代間の断絶を招き，無気力で活気のない社会を造ってしまったという評価は信じたくない．坂本二郎は著書の中で，仕事を達成すること，他者の役に立つこと，それに自分の趣味に生きることの3つが幸福の条件であると言っている．これらはいずれも自分から積極的に行動して初めて達成感が得られるものである．これは何時の時代にも当てはまると信じたい．夢が語れない社会では希望は持てないし発展しない．（青）